

## 令和5年度 第2回学校運営協議会 記録

日時：令和6年2月15日（木）

13:25～15:00

場所：会議室

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 議事

### 【報告】

①令和5年度 学校評価について・・・資料のとおり

### 【質問、意見、発言等】

<A 委員>

- ・施設設備について、どこがどの程度整備が必要か、傷んでいるか。

<学校から>

- ・開校から26年が経過し傷んでいる箇所は多い。本校は部分暖房ができない。校舎配置の関係で冬期の日当たりの影響が大きく温度管理が難しい。また、寄宿舍の風呂場が（広いために）寒いなどの問題がある。
- ・プールがあるが、使用できる状態ではない。

<A 委員>

- ・対応年数、計画的修理を考え整備が必要と思われる。寄宿舍は生活の場であり、必要な場所に必要なものを揃える必要がある。

<学校から>

- ・専門教科で使用している大型の備品がある。開校以来買い換えしていないものがある。

<A 委員>

- ・古いものを扱ってはいは、実社会に出てからギャップに苦労するのではないか。更新した方がよい。

<E 委員>

- ・圏域のPTA活動について、コロナ前、それ以前は年2回実施していたが今年度はどうだったか。

<学校から>

- ・年1回、各圏域で進路学習会を実施している。

②令和5年度 具体的方策に関する数値目標・・・資料のとおり

※一般就労達成率について R5 実績 94.3%は、10頁記載の見込みを含んだ数字である。

<学校から>

- ・高等学校との交流回数について、盛岡商業高校との交流を3回行った。文化祭への参加を見送った。
- ・本校2年生が盛岡商業高校との交流を行っている。また盛岡工業高校（高野連のプラカードの製作）との交流、高校野球県大会開会式への参加等、限定的ではあるが高校生との交流がある。
- ・令和5年度 盛岡峰南高等支援学校生徒「対外活動等」の記録について。今年度は囲碁の大会にも参加した。

③令和5年度 卒業生進路状況について・・・資料のとおり

### 【質問、意見、発言等】

<E 委員>

- ・近年の企業からの募集状況はどうか。

<学校から>

- ・4月から法定雇用率2.5%になる。(今年度は)会社が学校へ来校する件数が多かった。中部地域からの訪問もあった。今まで障がい者雇用の経験のない会社やこれから雇用をする予定という会社の訪問があり状況の変化を感じる。今後も明るい傾向にあるのではないか。

<D 委員>

- ・自宅から就労先に通うケースが多いか。

<学校から>

- ・ほとんどが自宅から通勤を予定している。一部グループホーム、社員寮のケースある。

<C 委員>

- ・地元での就労が多いか。

<学校から>

- ・35名中8名がグループホーム、社員寮。それ以外は地元での就労である。地元での就労を見据え今年度、2年生から地元での就業体験実習を行った。

<C 委員>

- ・よい取り組みと思う。卒業生の頑張りが評判になり、これから(就労の好循環が)期待できる。

<学校から>

- ・(B委員へ)就職の状況や県内の求人動向はどうなっているか伺いたい。

<B 委員>

- ・岩手県内の実雇用率は過去最高だが、報告対象企業数や母数となる労働者数は減である。中小企業では事業継続が難しい状況があるかもしれない。一方、大きい企業は雇用率アップをみこして求人を出す動きがある。

④令和5年度 特別支援教育センター業務実施状況・・・資料のとおり

⑤令和5年度 いじめアンケート調査結果について・・・資料のとおり

【質問、意見、発言等】

<学校から>

- ・長期欠席者からアンケートを回収できなかった。1,2年生の間でアンケート実施時期にトラブルが多くあったが、指導やルール確認を行い現在は落ち着いている。この数字に含まれないものも、生徒個々に対して指導にあたっている。

<C 委員>

- ・スマートフォンの問題は、卒業後も使用するものなので在学中に正しい使い方等を学び、十分に指導を願いたい。

<D 委員>

- ・タブレットを使用しての回答について、回答しやすかったか。

<学校から>

- ・心配はあったが、慣れもあり回答しやすかったようだ。

<B 委員>

- ・回答した生徒は特定できるか。

<学校から>

- ・回答の際に記名はしないが、学年、クラス、登録番号を記載するので回答者は特定できている。

<F 委員>

- ・いじめを受けた方、いじめた側の聞き取りはあるか。

<学校から>

- ・双方から聞き取りを行い事実確認をしている。すぐに解決できないケースもある。

#### ⑥令和6年度 学校経営計画（案）について・・・資料のとおり

※別紙令和5年度学校経営計画と令和6年度学校経営計画（案）の変更点について説明。

【質問、意見、発言等】

<D 委員>

- ・学校での防災学習、安全管理について聞きたい。

<学校から>

- ・学校、寄宿舎での避難訓練を実施している。予告なしで実施する場合もある。寄宿舎では不審者対応訓練も実施している。
- ・各学年で防災・復興学習に取り組んでいる。1年生防災センターを利用、2年生アイーナを利用している。3年生は今年度初めて自衛隊の方に依頼し、非常食の体験等を行った。
- ・岩手ポリテクセンターの協力を得て、県内支援学校の教員向けに木工作業の安全な機械操作の講習会を実施した。

#### ⑦令和5年度 学校概況について・・・資料のとおり

#### ⑧その他

### 4 委員から

<A 委員>

- ・志願者数、来年度の入学予定者を教えていただきたい。支援学校を進路選択する際の情報を得る場がほしい。

<学校から>

- ・見学や入学相談をとおして、見ていただいていると思うが見極めが難しいところがあると思う。
- ・高等学校と峰南のちがいはお知らせしているが、他の支援学校とのちがいは細かなところ説明が不足していた。
- ・学校へ行こう週間で学校の様子を見学していただくこと、体験入学及び入学相談時に本校の教育課程の特徴について説明をしている。魅力的で選ばれる教育内容を目指している。

<B 委員>

- ・障がい者雇用を検討している会社さんは、不安を感じていることがある。学校の実習をとおして不安感のハードルが下がることがあるので、引き続き学校の実習を進めてほしい。会社さんは、雇用する義務があることは理解しているが人手不足、指導者不足の問題を抱えていることを知ってほしい。

<C 委員>

- ・地元企業での実習は有効と思う。地域での雇用が広がって継続な雇用に期待したい。点が面になるイメージで指導される先生に頑張っていたきたい。

<D 委員>

- ・障がいが多様化している。障がい特性に応じた生活拠点、日常生活の安定を柱に保護者さんと考えていきたい。エスペロの会（エスペロ＝エスペラント語で希望）について学校運営協議会で初めて知った。

<A 委員>

- ・エスペロの会では飯岡地区にある教育機関を中心に、地域の方と子どもたちのためになることを話し合っている。（事務局は飯岡中学校）

<E 委員>

- ・将来的な自立を目指して地元での実習はよいと思う。（地元での）就職をアピールすると、盛岡地区以外の入学生も増えて学校の発展につながると思う。

<F 委員>

- ・以前、官公庁の職員さんと話をする機会があった。「若者の技術力が落ちている、先輩の話をお聞きしなさい」という話を聞いた。尋ねることは恥ではない。教える先輩は若い人たちに技術を教えてほしい。技術の継承をしていかなければならない。

<学校から>

- ・いろいろな観点からお話をいただき、また教えていただいた。学校経営に活かしていきたい。引き続きご支援いただきたい。また、来月の卒業式に出席いただき、卒業生の門出を祝っていただきたい。

5 閉 会